

実施の概要と方針

- 次期計画の策定に当たり、3500名を対象にしたアンケート、当事者団体等を対象にしたヒアリング調査を夏頃を目途に実施
- アンケートは、前回調査との比較を重視したいので、小幅修正に留めたい。
- ヒアリングは、一般市民の意識調査や障害が疑われるひきこもり支援を行っている団体への聞き取りを追加したい。

緊喫の課題にあわせた設問の見直し

高齢障害者・親亡き後

- ①要介護度／福祉サービス受給者証の有無
- ②介助者の有無
- ③親族と一緒に生活できなくなった時、どのような生活を希望しますか？

医療的ケア

- ④医療的ケアの必要性について
(経管栄養・導尿・その他等)

差別解消・権利擁護

- ⑤不快な思いをしたことがありますか？
(何処でありましたか？)

- ⑥生活エリアの確認…等

(その他) 見やすさの工夫

- 障害当事者による回答のしやすさの向上(あわせて設問文も見直し)
⇒設問毎に回答者の属性をわかりやすく表示

(例)

ぜんいん
全員

せいじん
成人

しゅうがくまえ
就学前

しゅうがくご
就学後

自立支援協議会からの御意見

- ・難病分野は小児慢性特定疾患の対象者を把握できるように。
- ・こども発達センターと民間事業所では傾向が異なるのでそれぞれ全数調査が必要。

アンケート調査の配布数について(案)

種類	対象者	人数案	前回	増減
身体障害	身体障害者手帳所有者から無作為抽出	645	1,164	-519
知的障害	療育手帳所有者から無作為抽出	611	379	+232
精神障害	精神障害者保健福祉手帳所有者から無作為抽出	356	294	+62
	手帳非所持で自立支援医療（精神通院）受給者から無作為抽出	356	0	新設
難病患者	特定疾病療養者見舞金受給者から無作為抽出	611	396	+215
子ども	柏市こども発達支援センター及び民間事業所通園者、市内小・中学校特別支援学級通学者より無作為抽出	321	173	+148
障害関係団体	市内障害関係団体会員に配布	600	680	-80
合 計		3,500	3,086	+414

今回調査から新設。対象者が多いことから、施策を打つためにも調査が必要

キッズルームと民間事業所の両方を対象

知的・小慢からも子ども対象者を抽出し600票を確保

前回より約400票の増

ヒアリング調査について(案)

実施の概要と方針

- 次期計画の策定に当たり、当事者団体等に各団体の現状をヒアリングすると共に、施策への提言を受ける。
- 緊喫の課題として、障害の疑われるひきこもりの支援を行っている団体を対象にヒアリングを実施したい。
- 差別解消・権利擁護の施策立案に向けて、各世代を対象にしたヒアリングを実施したい。

当事者団体・関係団体等

- ①自立支援協議会 4部会 (相談支援・子ども・くらし・就労)
- ②柏市身体障害者福祉会
柏市手をつなぐ育成会
柏市聴覚障害者協会
柏市視覚障害者協会
精神障害者家族会よつば会
- 柏市肢体不自由児(者)を育てる会
千葉県中途失聴者難聴者協会柏地区会
東葛菜の花「高次脳機能障害者と家族の会」
柏市自閉症協会
柏市障害者をむすぶ会 …等
- ③委託相談支援事業所(5か所)

その他

- 各施策に関連する庁内関係部署

各世代の障害者差別解消に係る意識調査 及び 障害が疑われるひきこもりの課題について

- ① 子育て世代
- ② 学生
- ③ 教育福祉会館耐震改修工事後の活用に関する官民協働検討委員会の参加者
- ④ 民生・児童委員
- ⑤ 精神科病床を持つ市内病院に所属するソーシャル・ワーカーや看護師
- ⑥ 訪問看護事業所
- ⑦ 介護支援専門員
- ⑧ あいねっと
- …等